

平成28年度町政懇談会（御所公民館）会議録

- 〈実施日〉 平成28年5月17日（火）午後6時30分～8時30分
〈場 所〉 御所公民館 大会議室
〈町側出席者〉 深谷町長、米澤副町長、吉川教育長
米澤康成企画監、高橋道広企画監、若林武文企画監、吉田留美子企画監
高橋賢秀企画監 古川端企画財政課長 志田生涯学習課長
司会：高橋啓二 総務課長
〈参加者数〉 22人

（町長の資料による事業説明）

- ・第二次雫石町総合計画 後期基本計画
- ・雫石町 まち・ひと・しごと創生戦略
- ・4地区別地域づくり計画
- ・コミュニティライフしずくいし 事業構想案

〈懇談〉

町民：コミュニティライフの資料 13 ページの町民の高齢者住宅とあるが、入るにはどのような基準があるのか。

町長：基準はまだ詰めていません、できるだけ町内の一人暮らしの方、生活に困っている方と思っているが、特に選別等するものではないです。

町民：3点要望があります。まちづくりについて 鶯宿伝承の祭りを十数年途絶えていたものを復活させました。ホテル鶯の杉の根というご神木の所だが、そこが崩れているので危険な状態です。なるべく早く解決してほしい 早めに保守をお願いしたい。

2点目、鶯宿の足湯の川の向かい側に ワイヤを張ってもらってこいのぼりを泳がせられるようにしてほしい。

3点目、にこトピアのところに、歩道ガードレールに何か、遠野のように「絵」とか、「ようこそ」の文字とかを書いてほしい。

町長：鶯宿の危険個所については承知している、どのようにするかは少し時間をください。こいのぼりについては、持っていますか。

町民：鶯宿温泉観光協会から5匹くらいは借りている、もう少し盛大にやりたい。

町長：雫石川の鯉のぼり掲揚との関連でやれるか、検討させてください。

地域整備課長：ガードレールの模様については、何か所かやっているが、更新する際に検討してもらうように県に要望していきたい。

町民：まず1つ、総合計画の人口減少の防止について、具体的な案はあるのですか、方針はわかるが、実際の具体案はありますか。

企画財政課長：総合戦略の資料の4つの政策 まず1つは仕事、例えば観光商工課で技術、免許等資格取得の支援や、商店街の空き店舗への改修補助を始めています。

出産のお祝い増額、県の結婚サポートセンターへの登録支援、転入者への住宅の改修支援、東京の移住定住促進センターでの移住相談を受けています、移住体験ツアーなども開催し、空き家対策もやっています。

地域づくりについても、4つの地域が魅力的じゃないと住んでもらえないと思うので、住民と一緒に地域づくり計画を進めて人口が増えていくようにつなげていきたい。

町民：特に産業を誘致するわけではないのですか。

企画財政課長：そうです。

町民：コミュニティライフの12ページの地図、青い部分は長屋のようだがなんですか。

企画財政課長：長屋のようなイメージです、戸建てが繋がっているような感じです。

町民：2期の「元気な高齢者の自立」とあるが、以前に分譲だと聞いたが

町長：分譲ではないです。賃貸です。土地は町有地なので、分譲はないです。

町民：3期の若者が住む住宅街の幾つかありますが、こちらも賃貸ですか。

企画財政課長：3期目以降は1期2期をやってみてからの具体的に進めていく予定ですが、町有地なので賃貸を考えています。

町民：結局は何もないところに一つの街を作ることですね。

町長：そうです。コミュニティです。移住定住を希望する方を迎える。

町民：インフラ整備も含め、これからやっていくということですか？

町長：そうです。

町民：空き家について、これからもっと増えると思うが、空いた小学校とかの利用方法については模索中ということですか。

町長：統合後は空学校、廃校という言葉は使いたくないが、その地域に何が必要かということも含めて考えていきたい。

先週の土曜日にフォーラムがあり、全国的にも過疎の地域の復活例には空学校の利用例もある。4地区別計画とかのアイデアをそこに向けていくのもいいのではないかなと思う。

町民：わたしも地域づくり会議の一員だが、小学校の活用については管轄等グレーだったが、小学校の再利用等の部分についても、地域づくり会議から活用方法を提案していくのはいいですか。

町長：アイデアとして提案してもらうのはとてもいいと思います。

町民：小学校の統合の時期についていつ頃なのか、今年度中なのか、来年度なのか。

学校教育課長：町の計画としては 29 年 4 月を目指しています。来週、この地区の統合準備委員会があります。この場では 統合する場所（学校）について話し合っている最中です。8 月いっぱいまでには、統合する校舎について決めたいと思っています。

町民：8 月では 感覚的に遅いと思う。

学校教育課長：8 月頃に議論の結果が出ると思うので、その時点で本当に 29 年 4 月に開校できるかこれから詰めていきたいと思っています。

町民：保育園の父母はみんな御所地区なので、学校の統合について、保育園の方にも情報を流してほしい。

学校教育課長：今年度から教育広報で特集を組んで情報は提供していくようにしています。

町民： 保育園の父母にも、明るい時間（早い時間に）保育園にきて説明もおねがいたい
です。

学校教育課長： わかりました 時期をみて説明に伺います。

町民： 空き家バンクがあったが、人材バンクについてはあるのでしょうか。

例えば、農作業の指導者とか、各職業の人材の登録とかあれば楽なのではないですか。
一括管理ができるようなシステムがあれば便利かと思う。自分は「これは教えること
が出来る」という人が登録してもらって、町民がそれを利用する、というのがあれば便
利だと思います。

総務課長： 各分野毎の人材バンクというのは、今のところはないですが、非常にいいと思
います。

生涯学習の指導者などの人材バンク的なものを作ろうとしています、なかなかうまく
いっていない、PRの問題もあると思うが、検討していきたいと思います。

人材バンク的には整っていない。これからの検討課題です。

町民： 外国からの観光客のためにも英語以外にも出来る人がいればいいと思う。

町長： 提案ありがとうございます。

町民： 1 基本計画、農業関係について、後継者対策は具体的にはどのように対策をして
いるのか、平成30年から減反政策の廃止もあるので、どのように考えているのか。ほ
とんどが、片子沢などの生産組織に委託している状態です。

2 まち・ひと・しごと創生総合戦略について、鶯宿温泉について30の魅力づくり
の続きはどうなっているのか、夏祭りの復活とかもあるが、どのように考えているのか。

3 コミュニティライフ雫石について、他に役員とかはいないのか、昔のコテージ村
の例もある、会社組織の部分が役員2名だけでいいのか。

町長： 農業関連では、全体的には規模拡大ですが、それだけが農業政策ではない、雫石町
も規模拡大を中心としての農業の振興策だけではないです。担い手についても問題に
なっています。

農林課長： 後継者対策について 難しい問題ですが、国の新規就農者給付金もあるが、親
元就農には対象外という事もあり、平成27年度から親元就農の奨励金を出しています。

大規模化については、高齢化とかの問題もあり、農地を誰かにやってもらう必要もできます。今後もこの傾向は続くと思います。平成30年以降の減反廃止については、町として今のところ情報は来ていません。

コメの生産調整のようなものは残るかと思うが、具体的なものは来ていない状態です。国からの情報が入ってきたらお知らせしたいと思います。

総務課長：鶯宿温泉の活性化については観光商工課長が来ていないので、具体的な内容についてはお答えできかねるので、担当課に伝えます。

町長：鶯宿の活性化事業については、事業的には進んでいないところもあるが、観光協会と担当課には伝えておきます。

全体的には観光客の傾向として平成26年度で205万の来客だったんですが、平成27年で212.6万人 微増です。

東日本大震災や豪雨の影響で悪化したが、特に冬の1～3月のお客さんが減ってきています。4～5月は増えてきていますが、宿泊客が増えていない。

鶯宿の場合は、それを増やすため首都圏で業界との相談会などの施策をやっている最中です。国内のお客さんのほか海外のお客さんも増やしたいので、色々な施策は進んでいます。

コミュニティライフしずくいしについて、4人が取締役となっています。この位の会社としては、運営していくためには、体制としては大丈夫と思っています。

町民：2分団1部の消防団員ですが、今操法の練習中ですが、そこで20代前半の団員がいるが4t車を運転できる人がいない、免許を持っていない、ポンプ車を運転できない人が増えてきている、免許取得の補助とか対策はないですか。

町長：免許取得に限らず、いろいろな制度はありますが・・・

企画財政課長：免許取得の補助の件については、持ち帰って防災課に伝えたいと思います。消防団員が不足している現状もあるので、検討していきたいと思います。

町民：先日開催されたファミリーマラソン、開会式の段取りが悪いのでは、来賓の紹介し忘れなどもあり、もう少ししっかりしてほしい。IBCも入っているのでアナウンサーを頼んだりして、まとまりのある開会式にしてほしい。もう少ししっかりしてほしい。

生涯学習課長：指摘事項については、私も感じています。来年度以降の運営に反映していきたいと思います。

総務課長：炬火の採火式とか、入ってきた部分もあり十分ではなかったところもあります。

町民：コミュニティライフしずくいし、構想は素晴らしいが、予算の持ち出しもあると思うが、行政サービスの低下は困るので、今まで同様のサービスを続けてください。

農林課を中心にやっている多面的機能について、農道整備とか（道路の）長寿命化とあるが、御所地区は農道整備が遅れている、砂利舗装が多いので農道（町道）を簡易舗装でいいのでやってほしい。

提案ですが多面的機能のような事業の中で、町の上乗せをして未舗装農道の舗装など整備ができるのではないのか、ぜひお願いします。要望です。

町長：提案として伺います。

町民：議会だよりに2分団1部の屯所の建築が載っていたが、コミュニティがらみなのかしずく館の駐車場は町有地ですか、町有地と聞いているが、やすらぎホールの使用の時、看板で「しずく館利用者以外は使うな」とあった、今後もやすらぎホールなど町民が使う場合にも、そういう看板を立てる予定なのか。

総務課長：屯所としての使用になるかと思います。

町長：しずく館の駐車場については町有地ですが、やすらぎホールの建築に係り、いろいろあり、地域の人たちからの反対があった経緯があります。道路の反対側に駐車場を借りていますが、今は流動的に利用できると思います。